



弥富市長

新年あけまして

おめでとうございませす

服部彰文

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平成二十七年の年頭にあたり、謹んで年始のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、デフレからの脱却政策の推進により経済は緩やかに回復傾向でありましたが、消費増税以後その反動の影響などにより回復が期待通りとならず、更なる消費増税は延期するものとなりました。今後の動向を注視していかなければなりません。本年こそ経済が確実に回復基調となっていくことを望むものであります。また、東日本大震災から三年十か月、災害の教訓を決して忘れることなく、被災地が早期に復興することを願うものであります。

我が国には人口減少、社会保障、財政再建などさまざまな課題が山積しており、そのようななか、政府は「地方創生」をスローガンに、地方の活性化と人口減少対策のための総合戦略の策定に乗り出しました。本市においても、大変重要な課題として捉えており、二十年、三十年後も持続可能な明るい社会を次世代へ引き継いでいくための取組みは、私たちの責務であります。市民に最も身近な基礎自治体として、防災・減災対策をはじめ、子育てや保健、医療、福祉など、市民の安心、安全な暮らしを守っていくために着実に施策を進めて行けるよう全力を挙げてまいります。本年二月には白鳥保育所が新しく完成いたします。

平成二十七年元旦



弥富市議会議長

佐藤 高清

謹んで新年のご挨拶を

申し上げます

新年あけましておめでとうございませす。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、日頃より、市政の発展ならびに議会活動に對してご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、現在、地方自治体では、景気回復の遅れや少子高齢社会の到来など、さまざまな課題に直面し、今まさに、まちづくりのあり方そのものが大きく問われております。地方分権が進展するなか、地方自治体の自己決定、自己責任の範囲が拡大し、市議会の果たすべき役割はますます重要となっております。本市議会においては、市政を取り巻く環境の変化を的確にとらえながら不断の研鑽と努力を重ね、議員一人ひとりがその責任を自覚して市民目線に徹し、さらなる市民の信頼と負託に応える議会をめざして全力で取り組んでいく決意でございます。

ここは災害時の一時避難所としての機能も兼ね備えたものでもあり、地域にとっても心強いものと考えております。また、地域の拠点病院である海南病院の二期改修も二月には完成が予定されております。市民生活を支える拠点、大規模災害時の復興の拠点として重要な市役所庁舎建設につきましても、着実に進めてまいります。

港湾部においては、鍋田ふ頭をはじめとするコンテナ物流産業や、この地域の航空宇宙産業も取扱量、生産量など増加しており「モノづくりあいち」の一躍を担い、本市の発展活力にもおおいに寄与していくものであります。

本年も、「定住と交流、活力を生むやとみ」「快適で安全・安心なやとみ」「健やかでやさしいやとみ」「人が輝き文化が薫るやとみ」「豊かで活力に満ちたやとみ」「共につくる自立したやとみ」の政策目標を目指し、全力で頑張つてまいります。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

最後にになりましたが、皆様にとりまして本年が、すばらしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。

市議会は市執行部との立場や権能の違いを踏まえ、常に緊張ある関係を保ちながら、市民の皆様福祉の向上および市政の発展に寄与していかなければなりません。本市議会は、「弥富市議会基本条例」に掲げる理念の下、議会の責務や活動原則などを定め、議会機能の一層の充実強化に取り組んでまいります。

新たな年を迎え、その役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに市議会の活性化と改革に取り組む、弥富市をさらに魅力ある「まち」にするため全力を尽くしてまいります。

平成二十七年元旦